Activate Your **SUSTAINABLE** Life.

日華化学

910-8670 福井県福井市文京 4-23-1
TEL.0776-24-0213(代)
NICCA / www.nicca.co.jp

人が基本。
ユーザーとメーカーと当社の歯車がしっかりかみあった工業技術専門商社。

轟産業株式会社
本社／福井県福井市毛矢3-2-4　TEL.0776-36-5520　FAX.0776-36-1022
支社・支店・営業所／福井・東京・大阪・名古屋・新潟・静岡・京都・富山　他38ヵ所

雪氷・防災センサ技術で社会に貢献
雪氷技術（国際特許取得）
降雪融解/凍結防止一熱量計測
路面性状/熱量計測一一体化装置
防災システム
画像一体型小河川水位計
雨量/崖崩れ計測
観測情報のWEB配信とデータ記録を標準化
NEW TECHNOLOGY
山田技研株式会社
〒918-8015　福井県福井市花堂南2−5−12　TEL.0776-36-0460
https://www.yamada-giken.co.jp　FAX.0776-36-0623

地球を、クマなく想う。
未来の地球の姿を想い、
今私たちにできることを考える。
FUKUVI

夢で世界を変えていく
繊維から半導体分野、宇宙産業へ。セーレンは、最新のテクノロジーとイノベーションにより、
人々の暮らしや地球環境にやさしい企業活動に取り組みます。
セーレン
https://www.seiren.com

北陸技術交流テクノフェア2023

19日開幕

有力企業、大学、研究機関など一堂に

北陸地域でモノづくりを中心とした最大規模の展示・商談会「北陸技術交流テクノフェア2023」が、10月19日（木）、20日（金）の2日間、福井県産業会館（福井市下六条町103）をメイン会場に開催される。福井・石川・富山の北陸3県はもちろん、全国の有力企業、大学、研究機関などが一堂に会し、活発な技術交流や商談、最先端技術の発信、新製品のプレゼンテーションが行われる。

182社・団体が出展

コロナ禍前とほぼ同規模

主催は福井商工会議所、福井市、北陸経済連合会などで構成する実行委員会。34回目となる今回の参加規模は182社／団体、254小間で、コロナ禍前とほぼ同規模。あらゆる産業が大変革期を迎える中で時勢に合った講演会やセミナー、特別企画展が予定され、今年も見所が多い。開催時間は両日とも10時−17時。ウェブ展示（www.technofair.jp/）は一足早い今月2日スタートで、11月30日まで。いずれも入場無料。

北陸新幹線福井開業を控える今回は182社・団体が出展（昨年の会場）

現場を変える デジタルものづくり

目玉の特別企画展は「現場を変えるデジタルものづくり」がテーマ。仮想空間技術を活用したコンテンツや技術承継のためのデジタルテクノロジー、人手不足を解消するスマート技術などを紹介する。産業技術総合研究所が5月に開所した「北陸デジタルものづくりセンター」（福井県坂井市）で取り組むスマートテキスタイルや金属3Dプリンターの技術開発などを披露。このほか、人工知能（AI）やモノのインターネット（IoT）、デジタル変革（DX）、ロボットなどを用いた先端技術を出展各者がそれぞれ紹介する。同企画展は例年、大きな成長やビジネスチャンスが見込める分野など時代にあったテーマ設定で実施している。

一方、最新の技術シーズや新製品を説明する公開プレゼンテーションは、プレゼンコーナーで出展企業や大学、研究機関などから22件の発表を予定。深刻化する人手不足対策や、作業効率化を支援する内容などが多く、経営強化に向け大きなヒントとなるはずだ。

北陸新幹線の金沢−敦賀間の延伸開業日が2024年3月16日に決まった。首都圏とのアクセスの飛躍的向上で、北陸への投資活発化や進出企業増加、観光需要拡大などが期待される。加えて、コロナ禍からの回復で経済活動が活発化し、人流も回復。各地で催されている展示会の多くが、コロナ禍前の活気を取り戻している。これらを背景に今回の「北陸技術交流テクノフェア2023」への期待はこれまで以上に高く、北陸企業と出展者の活発な意見・情報交換、連携はもとより、技術交流・商談にも、がぜん力が入りそうだ。

出展者による公開プレゼンは2日間開かれる（昨年の会場）

マツダ 菖蒲田会長が講演

多彩なイベントの中でも例年注目されるのが記念講演会だ。

今回はマツダの菖蒲田清孝会長が登壇。自動車業界が100年に1度の大変革期を迎える中、同社は独自の戦略を打ち出し、「スカイアクティブ」、「魂革」と題して講演する。受講料は無料。10月19日13時30分から、会場は福井県生活学習館1階多目的ホール。定員300人。ウェブでの動画配信も予定する。

同時開催の「ふくいITフォーラム2023」は「地域社会を支えるICT」がテーマ。情報通信技術（ICT）の成果展示、「福井県発明くふう展／福井県未来の科学の夢絵画展」の入賞作品展示などのイベントも開かれる。

ついて「大変革期に向けたマツダの構造改革」と題して講演する。

ITフォーラム2023

リティー対策など提案し、関連セミナーも開く。「福井発！ビジネスプランコンテスト」

主催者メッセージ

新たな価値創造を後押し

技術交流テクノフェア実行委員会　会長　八木 誠一郎

本年も北陸技術交流テクノフェアを関係各位のご協力のもと、開催する運びとなりました。これもひとえに皆さまのご支援ご協力のたまものと厚く御礼申し上げます。本フェアは北陸最大級の総合技術展示会として、今年で34回目を迎え、業種・分野・地域を超える180以上の企業や大学、研究機関が全国から福井に集結します。

特別企画展は、製造現場の人手不足や技能承継などの経営課題解決に向け、「現場を変えるデジタルものづくり」をテーマにしました。視線やジェスチャーで操作する製造現場向けタッチレス端末をはじめ、自律走行型搬送ロボット、現場作業のノウハウを承継するソリューションなどの次世代技術を多数展示します。さらに産業技術総合研究所北陸デジタルものづくりセンター開所を記念し、同所が研究開発を進める最新技術も展示します。

記念講演会には、独自の技術とデザインを世界に提案する自動車メーカー、マツダの菖蒲田清孝会長を講師に迎え、「大変革期に向けたマツダの構造改革」をテーマに、同社の飽くなき挑戦についてご講演いただきます。

産学官が共創し、新たな価値創造に向けた挑戦を後押しする機会となることを期待しています。皆さまのご来場、心よりお待ちしております。

Change the Game.

TECHNO FAIR 2023
北陸技術交流テクノフェア
現場を変えるデジタルものづくり

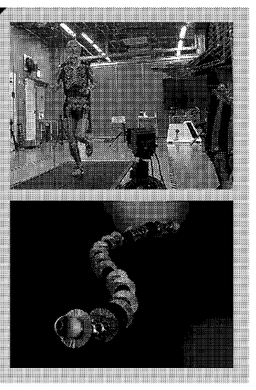
入場無料
10/19thu 10:00~17:00
10/20fri 10:00~17:00
会場　福井県産業会館
福井県生活学習館　福井県中小企業産業大学校
WEB展示 10/2mon-11/30thu www.technofair.jp/
同時開催　ふくいITフォーラム2023
・福井発! ビジネスプランコンテスト2023成果展示
・第35回福井県発明くふう展 入賞作品展示
・第32回福井県未来の科学の夢絵画展 入賞作品展示

TECHNO FAIR 2023
180を超える
企業・団体が福井に集結！

記念講演会
北陸技術交流テクノフェア2023
受講料 無料
大変革期に向けたマツダの構造改革
講師 マツダ株式会社代表取締役会長
菖蒲田（しょうぶだ） 清孝（きよたか） 氏
2023年 10/19（木） 13:30〜15:00
会場／福井県生活学習館 1階 多目的ホール
会場定員／300名
※定員に達し次第Web上の動画配信をご案内させていただきます

▲ テクノフェア2022の様子

特別企画展
現場を変える
デジタルものづくり
ものづくり現場のデジタル化を推進するとともに
現場の課題を解決する技術として
「仮想空間技術を活用したコンテンツ」や
「技術承継のためのデジタルテクノロジー」、
「人手不足を解決するスマート技術」等を紹介します。
■会場　福井県産業会館１号館



主催　技術交流テクノフェア実行委員会
福井市、北陸経済連合会、（一社）福井県商工会議所連合会、福井商工会議所、（公財）ふくい産業支援センター、
福井県環境・エネルギー懇話会、北陸電力（株）、（株）福井銀行、（株）北陸銀行、（株）北國銀行、西日本電信電話（株）福井支店